

# 前橋市総合防災マップ(改訂版)

前橋市総務部防災危機管理課  
令和3年6月発行

## 改訂のポイント

### 1. 洪水浸水想定区域の追加

自然災害の激甚化が進み、昨今では、水位周知河川(本市では、利根川、桃ノ木川、広瀬川、荒砥川、赤城白川が該当)以外の中小河川でも洪水災害が発生しています。

そこで、水位周知河川に加え、全ての一級河川に係る「洪水浸水想定区域」をマップに追加しました。

「洪水浸水想定区域」は、群馬県が作成・公表したデータをもとに、「想定最大規模降雨」があった場合に浸水する区域を、深さに応じて5段階に色分けして表示しています。

『想定最大規模降雨』とは、およそ千年に一度の豪雨と呼ばれるもので、本市の場合は、約400ミリ～約600ミリの雨が1日～3日で降る状況です。これは、1年間に前橋市に降る雨(約1,200ミリ)の1/2から1/3の量に相当します。

### 2. 避難情報の改正

災害対策基本法の改正を受け、全国統一で運用している避難情報の表記を次のとおり改正しました。

警戒レベル	取るべき行動	改正前	改正後
5	命の危険、直ちに安全確保!	災害発生情報	緊急安全確保
4	危険な場所から全員避難	避難勧告、避難指示(緊急)	避難指示
3	危険な場所から高齢者等は避難	避難準備・高齢者等避難開始	高齢者等避難

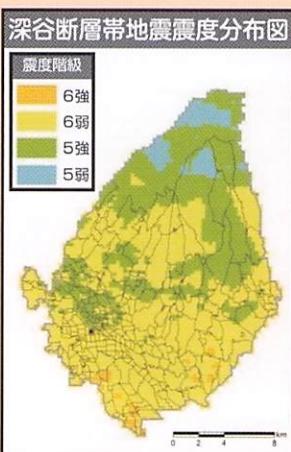
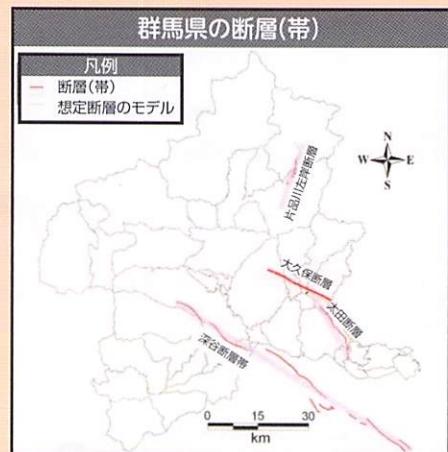
**危** このマップで知ってほしい 自宅やその周辺の危険性  
お住まいの地域やその周辺の災害リスクを確認しましょう！

### 1. 【土砂災害】 【洪水・浸水害】

- ◆北部地域を中心に、土砂災害発生のおそれがある区域があります。
- ◆南部地域では、主に大雨等による河川の増水・氾濫によって浸水するおそれがある区域があります。
- ◆お住まいの地域をハザードマップで確認し、周辺も含めて災害リスクと避難先を確認しましょう。
- ◆避難先は、避難所のほか、安全な親戚・知人宅なども検討しましょう。

### 2. 【地震 (深谷断層帯など)】

前橋市では、深谷断層帯を震源とする地震が発生した場合に、最も大きな被害が発生すると想定されています。



#### 深谷断層帯地震による前橋市の被害想定

(平成24年度 調査結果)

- ・死者…約70人
  - ・負傷者…約1800人
  - ・建物被害(全壊・半壊)約1万3300棟(約7.5%)
  - ・避難所生活者数(発災1日後)3万1400人(約9.2%)
  - ・断水被害(発災直後)7万世帯(約53%)
- ※市内の約半分の世帯で、水が使用できなくなる想定です。水を飲めないのはもちろんですが、トイレを使うこともできません。



